



唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida

## 飯能ロータリークラブ会報

“ THE FUTURE OF ROTARY  
IS IN YOUR HANDS ”

ロータリーの未来は あなたの手の中に

RI会長  
ジョン・ケニー  
2570地区ガバナー  
加藤玄静

今を大事に

### 第 2368 例会 2010.1.6

—— ロータリー理解推進月間 ——

天候 晴 (NO.46-28)

会長 木川一男 幹事 山川 荘太郎

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 新井君、雨間君

例会場：飯能プリンスホテル 〒357-0038 飯能市仲町11-21  
☎(042)975-1111

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7  
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662  
<http://www.hanno.jp/~hannorc/> Eメール hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 木川会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想
- ・四つのテスト斉唱 田辺職業奉仕委員
- ・卓話 和田浩様

#### 【会長報告】

新年明けましておめでとうございます。  
「一年の計は元旦にあり」と申しますが、ロータリー年度では折り返し地点。心新たに後半もよろしくお願い致します。

1月は「ロータリー理解推進月間」。ロータリーは親善団体でも寄付団体でもありません。RCの奉仕活動の実践は「奉仕の理想」すなわち他人に対する思いやり、「恕」の心の裏づけが無ければならないと思います。RCの理念は利己と利他の調和を目的とする人生哲学。RCの思想の集大成である決議23 34第4項には「ロータリーは単に心の状態に留まるものであってはならず、奉仕の理想・理論は実践により客観化されなければならない」とあります。RCの奉仕哲学は行動哲学と言われております(昨年の「友」6月号P19参照)決議23とは1923年(大正12年)の略。34は項目。『手続要覧』P.84~86、第6章「社会奉仕」の中に、社会奉仕に関する1923年の声明が載っております。四大奉仕部門全てにわたり奉仕の理念に基づいた実践の重要性を再確認、実践を通じてロータリーをより良く理解し、ロータリーの夢を追い続けていきたいと思っております。

#### 【幹事報告】

- ・第8回役員会：R財団研究グループの交換チームメンバー「GSE」申請者として飯能より1名承認。2/13 IM全員登録4000円。半額クラブ負担。森会計、中間決算報告、承認。前年度とほぼ同じ。2月プログラム、承認。橋本新例会場選定決定委員長、新例会場はマロウドイン飯能に決定、承認。森45周年実行委員長、東清州RCへ案内状を送る件、承認。例会変更のお知らせ  
入間南RC
- ・1/26(火)新年会 魚いち 点鐘18:30
- ・2/16(火)IM 2/13に振替

#### 【出席報告】 MUなし

| 会員数 |    | 当日  |        | 前々回修正  |
|-----|----|-----|--------|--------|
| 全数  | 対象 | 出席数 | 出席率    | 出席率    |
| 63名 | 8名 | 55名 | 90.16% | 88.33% |

#### 【SAA報告】

- ニコニコBOX
- ・新年おめでとうございます。 木川君 山川君、吉島君、半田君、高橋君、藤原君
- ・和田県議さん、ようこそ。本日はよろしくお願い致します。木川君、山川君、吉島君、半田君 高橋君、細田伴君、間邊君、新井君、矢島巖君
- ・あと半年よろしくお願い致します。 木川君、山川君、吉島君、半田君、高橋君
- ・一丁目保存会の皆様、今日のご苦勞様です。お世話になります。今年ゴルフでも良いスタートがきれました。矢島(巖)君

